



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月7日

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 山田 朗弘 (TEL) 0463-34-2771
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,326	1.8	373	△5.0	407	△3.6	273	△3.6
2019年3月期第1四半期	2,286	△5.1	393	△5.6	422	△4.5	284	△7.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 273百万円(△3.7%) 2019年3月期第1四半期 283百万円(△7.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	20.86	—
2019年3月期第1四半期	21.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	33,224	18,716	56.3
2019年3月期	33,714	18,600	55.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 18,716百万円 2019年3月期 18,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	16.00	—	12.00	28.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	13.00	—	12.00	25.00

(注) 2019年3月期第2四半期末配当の内訳 普通配当12円00銭 記念配当4円00銭

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,894	5.9	739	△2.0	801	△2.0	519	△2.3	39.52
通期	10,379	3.1	1,876	△5.6	2,000	△5.6	1,295	△6.3	98.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	14,667,000株	2019年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,533,005株	2019年3月期	1,533,005株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	13,133,995株	2019年3月期1Q	13,133,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済の概況は、景気は緩やかな回復基調が続いている中で、個人消費は緩やかに持ち直しており、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり緩やかに回復していくことが期待されております。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強、新商品・新サービスによる収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

① 冠婚事業

当事業では、当社施設の特徴や各種オリジナル商品をより多くの方へ伝えるため、前連結会計年度に引き続き、折り込みチラシ等の媒体においても、従来の配布サイクルや紙面サイズを見直すことで費用を変えずに効果の出る取組みを継続したほか、インターネット媒体やSNSを中心とした告知の強化により、新規来館者数及び資料請求数の増加に努めてまいりました。

営業面では、継続したフロントスタッフの新規対応・提案力強化の研修を実施し、営業力強化を図り婚礼成約率の向上に努めてまいりました。

その結果、婚礼一組単価は前年同期に比べ減少、婚礼施行組数は増加となり、売上高は84百万円（前年同期比8.7%増加）、営業利益は4百万円（前年同期比565.4%増加）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、建物貸切型の葬祭施設として2019年5月「湘和会館鶴巻」を開業いたしました。

また、既存大型施設の施行件数増加を図るため、大規模対応のフロアを残しつつ中規模にも対応できるようフロアラインナップの整備を、2019年6月に「カルチャーBONDS小田原」において実施いたしました。

商品面では、社内製作による既存オリジナル商品の「花園」や「追悼壇」、「追悼生花祭壇」、あらゆる音楽ソースを忠実に再現する「オリジナル大型スピーカー」等と併せ販売を強化してまいりました。

営業面では、インターネットを含む各種広告媒体を駆使してより細やかな情報発信を定期的に行うなど、告知活動を強化するとともに、オリジナル商品を中心とした提案型の施設見学会や内覧会を通じて営業活動を行いました。

教育面では、引き続き当社独自の研修であるカウンセリングセールストーク研修や、潜在的な想いを当社オリジナル商品を通じて具現化するためのコンサルティングセールストーク研修を継続して実施いたしました。

その結果、当社主要エリアにおける死亡人口増減率が前年同期に比べ上昇し、シェア率も上昇したため、施行件数は増加となりました。また、葬祭一件単価は会葬者数減少等の影響により減少し、売上高は1,966百万円（前年同期比1.8%増加）、営業利益は536百万円（前年同期比3.0%減少）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、葬祭一件単価が減少する中で、互助会加入者総数に対する葬儀施行利用率は上昇し、売上高は55百万円（前年同期比3.1%増加）、営業利益は28百万円（前年同期比7.1%増加）となりました。

④ 介護事業

当事業では、グループホームにおける稼働率は引き続き高水準を維持しており、売上高は274百万円（前年同期比0.8%減少）、営業利益は12百万円（前年同期比3.1%増加）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,326百万円（前年同期比1.8%増加）、営業利益は373百万円（前年同期比5.0%減少）、経常利益は407百万円（前年同期比3.6%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は273百万円（前年同期比3.6%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して489百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払い等により現金及び預金が722百万円減少しました。固定資産は、土地及び建物の取得等により161百万円増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比較して605百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が432百万円減少したほか、買掛金が62百万円減少しました。固定負債では、前払式特定取引前受金が69百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して115百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月7日に公表いたしました業績予想のとおりであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,891,848	10,169,534
売掛金	247,536	218,967
商品及び製品	41,762	41,506
原材料及び貯蔵品	99,811	97,761
その他	108,074	209,839
貸倒引当金	△2,439	△2,512
流動資産合計	11,386,594	10,735,097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,350,705	4,381,786
機械装置及び運搬具（純額）	98,033	91,137
工具、器具及び備品（純額）	143,785	150,575
土地	8,313,268	8,540,695
その他	91,151	39,723
有形固定資産合計	12,996,945	13,203,918
無形固定資産	33,869	34,799
投資その他の資産		
投資有価証券	153,459	152,487
長期貸付金	30,000	30,000
繰延税金資産	320,946	285,144
供託金	6,854,500	6,854,500
その他	1,938,509	1,929,050
投資その他の資産合計	9,297,415	9,251,181
固定資産合計	22,328,229	22,489,899
資産合計	33,714,823	33,224,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	215,947	153,898
未払法人税等	513,503	81,154
掛金解約手数料戻し損失引当金	3,486	2,996
その他	831,951	778,308
流動負債合計	1,564,888	1,016,357
固定負債		
繰延税金負債	26,464	33,715
役員退職慰労引当金	83,912	83,912
退職給付に係る負債	147,138	150,661
資産除去債務	128,712	131,954
前払式特定取引前受金	12,992,547	12,922,596
その他	170,813	169,716
固定負債合計	13,549,588	13,492,556
負債合計	15,114,476	14,508,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	15,644,646	15,761,029
自己株式	△670,502	△670,502
株主資本合計	18,598,055	18,714,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,291	1,644
その他の包括利益累計額合計	2,291	1,644
純資産合計	18,600,347	18,716,082
負債純資産合計	33,714,823	33,224,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,286,322	2,326,636
売上原価	1,588,155	1,631,513
売上総利益	698,167	695,123
販売費及び一般管理費	304,673	321,406
営業利益	393,493	373,716
営業外収益		
受取利息	889	868
受取配当金	317	342
掛金解約手数料	6,213	5,359
受取家賃	10,912	11,143
その他	13,259	18,758
営業外収益合計	31,592	36,474
営業外費用		
供託委託手数料	76	73
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	277	364
保険解約損	—	103
減価償却費	1,656	1,656
その他	152	147
営業外費用合計	2,163	2,345
経常利益	422,922	407,844
税金等調整前四半期純利益	422,922	407,844
法人税、住民税及び事業税	76,972	90,476
法人税等調整額	61,666	43,377
法人税等合計	138,638	133,854
四半期純利益	284,283	273,990
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	284,283	273,990

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	284,283	273,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△328	△647
その他の包括利益合計	△328	△647
四半期包括利益	283,955	273,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,955	273,343
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	77,374	1,931,251	52	277,277	2,285,956	366	2,286,322
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	53,855	—	53,855	—	53,855
計	77,374	1,931,251	53,907	277,277	2,339,811	366	2,340,177
セグメント利益	631	553,180	26,454	12,366	592,632	24	592,657

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	592,632
「その他」の区分の利益	24
全社費用(注)	△199,163
四半期連結損益計算書の営業利益	393,493

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	84,094	1,966,919	13	274,937	2,325,964	671	2,326,636
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	55,575	—	55,575	—	55,575
計	84,094	1,966,919	55,589	274,937	2,381,540	671	2,382,211
セグメント利益	4,204	536,448	28,323	12,750	581,728	267	581,996

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	581,728
「その他」の区分の利益	267
全社費用(注)	△208,279
四半期連結損益計算書の営業利益	373,716

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。